



パネリスト
金剛 永謹 氏
(能楽 金剛流二十六世宗家)



1951年、二十五世宗家金剛巖の長男として京都に生まれる。幼少より、父・金剛巖に師事。

1998年、能楽金剛流二十六世宗家を継承する。重要無形文化財総合指定保持者。

「舞金剛」と呼ばれる華麗で躍動感溢れる金剛流独特の芸風に、「京金剛」といわれる優美で雅やかさが加わった芸風を特徴とし、シテ方五流宗家の中で唯一関西を本拠地とする。

金剛流第一回の海外公演であるカナダ・アメリカ公演団長を皮切りに、イタリア、フランス、スペイン、ポルトガル、ロシアなどでの海外公演も多数行う。

京都市芸術新人賞、京都府文化賞新人賞、京都府文化賞功労賞受賞。京都市文化功労者表彰。

公益財団法人金剛能楽堂財団理事長。金剛会理事長。社団法人日本能楽会常務理事。

京都市立芸術大学客員教授。著書に『金剛家の面』がある。



パネリスト
牧野 圭一 氏
(漫画家・公益社団法人日本漫画家協会理事)



1937年、愛知県生まれ。漫画家。1966年、近藤日出造氏に師事。1976年から約15年間読売新聞に政治漫画を連載。

京都精華大学マンガ学部学部長（～2008年3月）などを歴任。

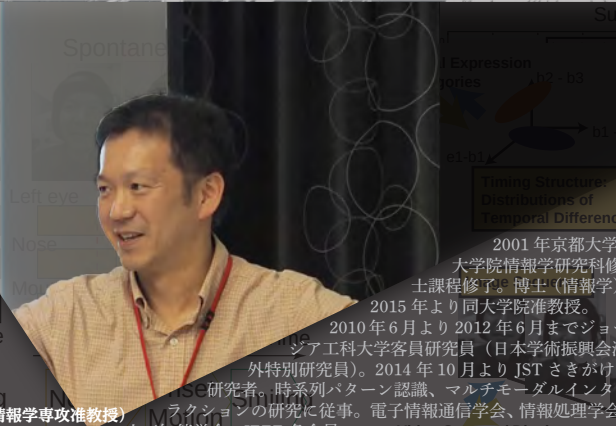
作品集として『牧野圭一漫画集』第1～5巻（マキノプロダクション）、

養老孟司館長との対談『マンガをもっと読みなさい』（見洋書房、2005年）、

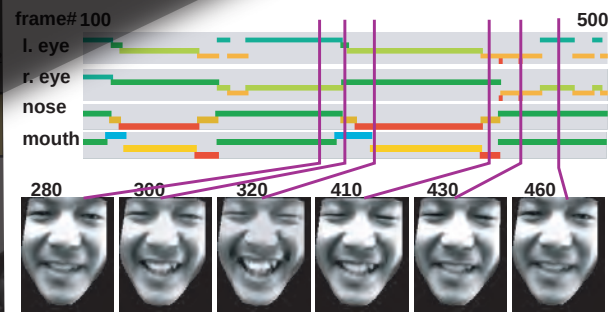
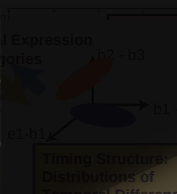
NHKラジオ講座テキスト『感覚的"マンガ論"』（NHK出版、2008年）など著書多数。



パネリスト
川嶋 宏彰 氏
(京都大学 大学院情報学研究所・知能情報学専攻准教授)



Subject A



挨拶
山極 壽一 氏
(京都大学 総長)



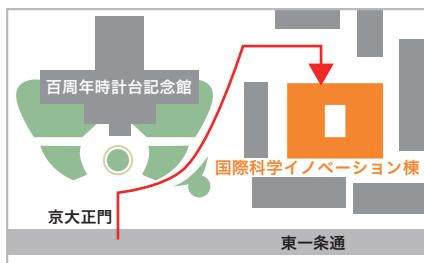
モデレーター
土佐 尚子 氏
(京都大学 学術情報メディアセンター教授)

第5回 京大おもろトーク アートな京大を目指して

平成28年7月25日（月）午後6時15分～8時15分

京都大学 国際科学イノベーション棟 5階 ホール

長い歴史と文化を持つ京都は、同時に常に最先端の動きを取り入れてきた町でもあります。アートはその伝統とモダンをつなぎ、新しい動きを創る力を持っています。いま京都大学はアートの発想を取り入れて、新しく生まれ変わろうとしています。京大おもろトークに参加して、その試みを目撃してみませんか？ 第5回目のテーマは、「顔」です。



対象：どなたでも参加できます

参加費：無料 定員：100名（先着順）

お申し込み：request-kyodaiart@media.kyoto-u.ac.jpへ

お名前、ご所属、連絡先 e-mail、電話番号を記入して、申し込んでください。

問い合わせ先：request-kyodaiart@media.kyoto-u.ac.jp

電話 075-753-2233（平日 午前 10:00～午後 5:00）

